

2020年11月13日

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

ジブラルタ生命の現状(ディスクロージャー誌)の誤りおよび再発防止策のお知らせ

当社におきまして、2019年度決算のディスクロージャー誌に誤りがあることが判明しましたので、訂正いたします。このような事態が発生し、お客さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社はこのたびの誤りを大きな問題であると認識しており、再発防止策に取り組むとともに、さらなる内部管理態勢の強化を推進してまいります。

1. 誤りの内容

2019年度決算のディスクロージャー誌である BUSINESS REPORT 2020(2019年度決算 ジブラルタ生命の現状)の78ページ「2. 責任準備金明細表」

【誤】

(単位:百万円)

区分		2018年度末	2019年度末
責任準備金 (除危険準備金)	個人保険	6,406,946	6,509,534
	(一般勘定)	6,400,772	6,504,832
	(特別勘定)	6,173	4,702
	個人年金保険	1,841,911	1,605,625
	(一般勘定)	1,840,946	1,604,793
	(特別勘定)	965	832

【正】

(単位:百万円)

区分		2018年度末	2019年度末
責任準備金 (除危険準備金)	個人保険	6,406,946	6,563,488
	(一般勘定)	6,400,772	6,558,785
	(特別勘定)	6,173	4,702
	個人年金保険	1,841,911	1,551,672
	(一般勘定)	1,840,946	1,550,839
	(特別勘定)	965	832

2. 再発防止策

今回の誤りは、担当部署において集計作業工程の変更を行ったにもかかわらず、その集計結果に対する確認が不十分だったことによるものです。今後は、工程の変更を行った場合における網羅的な確認を強化するとともに、マニュアルにおいてその確認プロセスを明確化することで、再発防止に努めてまいります。

以上